

整理番号	HT25167	分野	工学・化学	(キーワード)スポーツ健康
------	---------	----	-------	---------------

立命館大学  
プログラム名

先生(代表者)	伊坂忠夫(いさかただお)スポーツ健康科学部 教授			
自己紹介	<p>専門はスポーツバイオメカニクスで、ヒトの身体のメカニズムについて研究を重ねています。</p> <p>毎朝少し早く大学に来て、グラウンドでランニングをしたりジムでトレーニングをしながら、ヒトが生涯健康で動き続けるための身体機能の維持やトレーニング方法について考えています。</p>			
開催日時・主な募集対象	平成 25 年 7 月 26 日(金)	(対象)	高校生	(人数) 20 名
集合場所・時間	立命館大学びわこくさつキャンパス	(集合時間)	9:00	
開催会場(集合場所)	<p>立命館大学</p> <p>住所: 〒525-8577 滋賀県草津市野路東1-1-1</p> <p>アクセスマップ: <a href="http://www.ritsumeijp/accessmap/accessmap_bkc_j.html">http://www.ritsumeijp/accessmap/accessmap_bkc_j.html</a></p>			
<b>内 容</b>				
<p><b>【目的】</b></p> <p>本プログラムでは、知っているようで知らない自らの身体, 特に動くための身体の仕組み・機能について、講義と最新の測定システムを使って自らの客観的データを測定し、そのデータ解析を行う。</p> <p>また、参加者同士でグループワーク、フリートークを行なうことにより、より理解を深めてもらうことを主な目的とする。</p> <p><b>【実験・実習】</b></p> <p>プログラムの最初にグループワークなど集団でする楽しみを実感できる実習を行なう。</p> <p>また、最新のスポーツ健康科学部研究の施設、設備を有するスポーツ健康科学部棟(インテグレーションコア)で、自らの身体を客観的に測定し、データ解析等の実習を取り入れる。</p> <p><b>【講義】</b></p> <p>最先端のスポーツ健康科学の研究とは何か?また、その客観的事実を解明するために用いられている最新の測定装置にはどのようなものがあるのか?測定した自らの客観的データの見方などについての解説をする。</p> <p>プログラムの後半は講義, 実習, データに基づくフリートークを通じて理解を深めてもらう。</p>				
<b>スケジュール</b>				<b>持 ち 物</b>
9:00~9:15	受付(スポーツ健康科学部棟(インテグレーションコア)集合)			筆記用具、 運動のできる服装、 屋内シューズ、 タオル
9:15~9:30	開講式(あいさつ, オリエンテーション, 科研費の説明, グループ分け)			
9:30~10:30	実習・講義(グループワーク:脳科学からみたスポーツ健康科学とは?)			
10:30~12:00	実習【生化学実験 ~身体のマクロな部分を観察してみよう!】			
12:00~13:00	昼食			

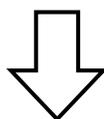
13:00～16:00	実習・講義【最新機器で形態，運動能力，動作を測定してみよう！】(グループで，測定する場所をローテーションしながら体験，体験前に講師より操作方法・測定の目的等の講義を行なう)	特記事項
16:00～16:30	解説講義(スポーツ健康科学の最先端研究)	
16:30～16:50	自らのデータを参加者同士で比べてみよう！(フリートーク)	
16:50～17:10	修了式(アンケート記入，未来博士号の授与)	
17:10～17:20	終了・解散	

《お問い合わせ・お申し込み先》

所属・氏名：	研究部リサーチオフィス(BKC) 橋本
住所：	滋賀県草津市野路東1-1-1
TEL 番号：	077-561-2802
FAX 番号：	277-561-2811
E-mail：	t-hashimoto@st.ritsumei.ac.jp
申込締切日：	平成25年7月3日(水)

《プログラムのテーマと関係する科研費》

研究代表者	研究期間	研究種目	課題番号	研究課題名
伊坂忠夫	H24～26年度	基盤研究(B)一般	24300220	特定部位の筋機能を強化するトレーニング・システムの開発



★この科研費について、さらに詳しく知りたい方は、下記をクリック！

<http://kaken.nii.ac.jp/>

※国立情報学研究所の科研費データベースへリンクします。